

# 夜間学校 ニュース

1988年2月5日  
西成区萩之茶屋2の  
8の9 旅路の里気付  
釜ヶ崎夜間学校

みんなで つくろう  
みんなの 会館

## 三人よれば何とかの知恵

### 不安定就労層について

### 釜ヶ崎に押しよせる波のもと

不安定就労層なんてわかるような、わからぬような言葉、その意味する事について、なにかかくいつののだが、中々うまくいかな

釜ヶ崎の目録には、毎朝センターに出たときに車が一台もない、という事象にでくわさないと制限はない。

それでも、仕事があり、アブシをもらっている間は、そこそこの安定した生活が出来る。

世間では、今、そういつた釜のそこそこの安定を求めてくる人、そうせざるを得ない人が増えているようだ。そのことが釜の生活をより難しく、不安定なものにしていく。判りきったこと、だが、どうしようもないことではないと思う。

### 仲間の死

本籍自新朝鮮済州道

北済州郡渡月面涯月里 1688、住所大阪市生野区田島3-18-17、氏名自新山本幸男ト姜雲培、40歳の男、遺留金50000円現金3000円、Xガネス

右の者は、昭和60年5月11日午後1時ごろ、大阪市西成区萩之茶屋3-16-1双ホテルフロ154号室に

墨間に発見されたもので、同月5日ごろハ

推定(同所において死亡(死因検査中)したものと

本籍、住所不詳、氏名自新佐藤憲一、年齢38歳の男、身長168センチ、体格普通、遺留金5000円現金145円

右の者は、昭和61年3月28日午前11時ごろ、大阪市西成区萩之茶屋1-6-9簡宿銀座30号室にて発見されたもので、同日午前9時ごろ同所において窒息死したものと

在日朝鮮人・韓国人の  
指紋押なつ拒否断固支持！  
定住外国人に市民権を



# 不安定就労層とは何か？

一六日になつて

飯場に出かけていた人が久しぶりに釜へ帰ってきて、言うのには、飯場は年々悪くなつているとか、諸式がかなり上つてメシが悪くなつたとのこと。そのため、なか

なか金をためることも困難な状態です。

「去年の暮の七千代をもちた人が二千人近くも減つたらしい」

「二万人をきつたわけやない」

「おつと、夜間学校で話し合つてきた手帳取り上げの影響や」

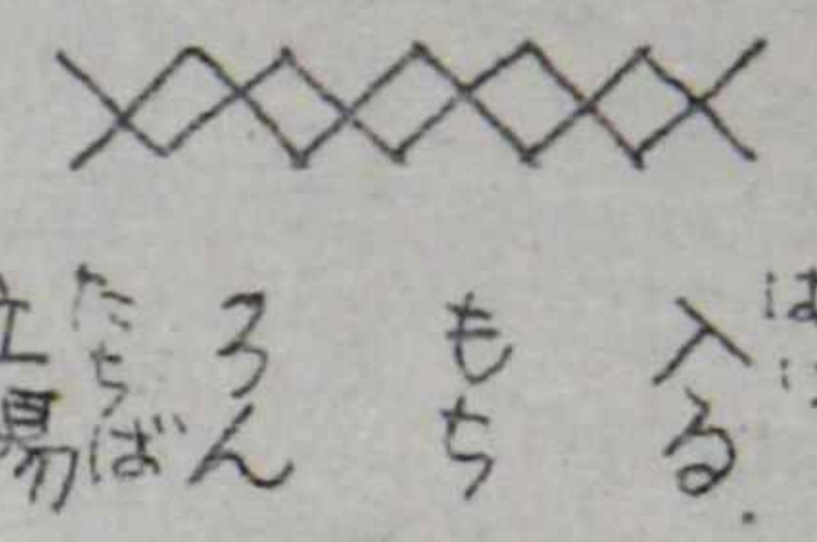
「ますます、生活が不安定になつてくるで」

「そこでやけど、前に出てた不安定就労層というのはどういふもんや」

「ひとつは、ふつうの常用の人に比べて就労日数が少ない、半分以下程度やということがある

な。日雇いもそうやし、社外工とか臨時工も、日雇いよりは日数は多いけど、このグループに

入る。もちろん立場も不安定なものは言うまでもないが、低所得ということもあるし、手帳持ちが減つたと、さっき出てたけど、だいたいどれくらいかな、釜全体で」



「釜全体の労働者の数は、まあ雲をつかむような感じで、誰にもわからんけど、おおまかに見て全体の六〇七割は手帳持ちやろな」

「就労日数はどんなもんや」

「八三年の調査では、手帳のあるなし関係なしで、平均一ヶ月一田田やったところが八六年には手帳持ちだけの数やけど

「手帳持ちやったら、アブレと借金と合わせてたら、二〇万円くらゐになる」

「収入だけでははかれないところがある、釜の生活はワリタカやし、何年やっても単価は上らん

それに、病氣、ケガでたちまち困窮してしまふ」

「釜以外のパートから直行に行ったり、センターから現金に行く人もけっこうおるな」

「世帯をもつて、定期つこうて釜へ来る人もおる」

「釜全体の労働者の数は、まあ雲をつかむような感じで、誰にもわからんけど、おおまかに見て全体の六〇七割は手帳持ちやろな」

「就労日数はどんなもんや」

「八三年の調査では、手帳のあるなし関係なしで、平均一ヶ月一田田やったところが八六年には手帳持ちだけの数やけど

「手帳持ちやったら、アブレと借金と合わせてたら、二〇万円くらゐになる」

「収入だけでははかれないところがある、釜の生活はワリタカやし、何年やっても単価は上らん

それに、病氣、ケガでたちまち困窮してしまふ」

「釜以外のパートから直行に行ったり、センターから現金に行く人もけっこうおるな」

「世帯をもつて、定期つこうて釜へ来る人もおる」

「釜全体の労働者の数は、まあ雲をつかむような感じで、誰にもわからんけど、おおまかに見て全体の六〇七割は手帳持ちやろな」

「就労日数はどんなもんや」

「釜全体の労働者の数は、まあ雲をつかむような感じで、誰にもわからんけど、おおまかに見て全体の六〇七割は手帳持ちやろな」

「就労日数はどんなもんや」

「八三年の調査では、手帳のあるなし関係なしで、平均一ヶ月一田田やったところが八六年には手帳持ちだけの数やけど

「手帳持ちやったら、アブレと借金と合わせてたら、二〇万円くらゐになる」

「収入だけでははかれないところがある、釜の生活はワリタカやし、何年やっても単価は上らん

それに、病氣、ケガでたちまち困窮してしまふ」

「釜以外のパートから直行に行ったり、センターから現金に行く人もけっこうおるな」

「世帯をもつて、定期つこうて釜へ来る人もおる」

「釜全体の労働者の数は、まあ雲をつかむような感じで、誰にもわからんけど、おおまかに見て全体の六〇七割は手帳持ちやろな」

「就労日数はどんなもんや」